

令和6年北秋田市議会3月定例会 行政報告

北秋田市議会3月定例会が開催されるにあたり、11月27日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

北秋田市職員採用試験（後期）については、12月7日まで募集を行い、同月23日に試験を実施しました。令和6年1月12日付けで大学卒程度一般行政3人、社会人経験者（一般行政）3人の合格者を告示しました。

また、北秋田市立阿仁診療所に常勤医師1人の採用が決まり、3月1日から勤務することとなります。

1月1日に発生した能登半島地震に係る災害支援について、新潟県新潟市への対口支援団体に決定した秋田県からの協力要請を受け、1月23日から28日までの6日間、職員1人が家屋被害認定調査の業務に従事してまいりました。今後も人的派遣及び物的支援等の要請に対し、協力してまいります。

職員研修については、様々なライフイベントに直面する女性職員が、自らを取り巻く環境の変化に向き合いながらキャリアを考えるきっかけとして、1月30日に女性職員キャリアアップセミナーを市役所本庁舎で開催し、37人の女性職員（会計年度任用職員を含む。）が受講しました。

空家対策については、令和5年度第1回北秋田市空家等対策協議会を1月29日に開催し、5件を特定空家等に認定しました。対象家屋の所有者等に対する適切な指導を図り、速やかな改善を求めてまいります。

<総合政策課関係>

11月下旬から12月にかけて、北秋田市民1,000人を対象に、市民意識調査を実施しました。

現在回答を集計中で、結果は3月に公表する予定です。

12月27日、イオンタウン鷹巣において「みんなの就職・移住相談会」を地元企業13社（うち資料出展8社）とハローワーク鷹巣の共催で開催し、相談に訪れた帰省中や求職中の市民等6組6人に対し、移住支援制度やAターン制度等について紹介しました。

東京都において1月13日に開催された「移住交流フェア」、2月3日に開催された「あきたまるごとAターンフェア」に参加し、本市への移住に興味や関心を持つ方の移住相談にあたりました。

1月24日から1月27日まで、合川地区にあった旧県立営農高等学校で学んだ中国人の元留学生とその家族8人の交流団が本市を訪れ、当時から親交のあった合川地区住民や同校の講師、関係者らとの交流を楽しみました。

1月31日、第2回北秋田市地域公共交通活性化協議会を開催し、今後のバス路線の再編、代替交通の整備について協議を行いました。

2月11日、国立市との交流を深めるために立ち上がった「北×国プロジェクト」の一環として、「北秋田市小中学生×一橋大学生交流会」をコムコムで実施しました。参加した小中学生とその家族は、普段ふれ合うことのない大学生との交流をとおして、本市の魅力を再発見するとともに、将来の進路や就職の可能性を広げることができました。

<内陸線再生支援室関係>

秋田内陸線SNSフォトコンテストについては、内陸線沿線の観光スポットや四季折々の写真など、1月末までに約270件の応募がありました。応募いただいた作品は阿仁合駅舎に展示するほか、今後のPR活動等に活用してまいります。

内陸線田んぼアートのお米を利用した取組については、田植えに参加した清鷹小学校の児童らが12月7日にお米の試食会を行ったほか、1月17日には、沿線の中学3年生に対し合格祈願米贈呈式を行いました。また、1月6日から「森吉山の樹氷鑑賞は秋田内陸線で！田んぼアート米プレゼントキャンペーン」と銘打ち、森吉山の樹氷鑑賞に内陸線で来られた方に対し、お米の贈呈を行っております。

次年度の田んぼアートデザイン募集については、101点の応募があり、最終候補12作品の中から一般投票を行い、4作品を決定しました。

冬のイベントとして「秋田内陸線スノーアート in 上桧木内」が2月9日、10日に上桧木内駅ホーム向かいの田んぼで開催されたほか、「秋田内陸線のおひなまつり」が阿仁ふるさと文化センターを主会場に、2月17日から3月3日まで開催されます。

財 務 部

<財政課関係>

令和5年11月1日から令和5年12月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		令和5年11月1日～令和5年12月31日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
鷹巣地区家庭ごみ収集運搬業務委託	R 5. 11. 9	264,000	(有) ビルド・ミヤノ
鷹巣地区公共ごみ収集運搬業務委託	R 5. 11. 9	43,714	秋田北クリーン企画・宗和 共同企業体
森吉地区家庭・公共ごみ収集運搬業務委託	R 5. 11. 9	130,680	秋田北クリーン企画・宗和 共同企業体
阿仁地区家庭・公共ごみ収集運搬業務委託	R 5. 11. 9	111,375	秋田北クリーン企画・宗和 共同企業体
市民生活部 4件		549,769	
市有林間伐事業（湯繰舟沢）	R 5. 11. 24	5,960	山一林業（株）
農業災害復旧工事（3工区）	R 5. 12. 7	15,180	(有) 宗和
農業災害復旧工事（4工区）	R 5. 12. 7	6,017	(有) 合川水道施設工業所
農業災害復旧工事（5工区）	R 5. 12. 7	22,528	三光テクノ（株）大館営業所
クウインス森吉源泉水中ポンプ交換工事	R 5. 12. 22	6,083	(株) 鹿渡工業
産業部 5件		55,768	
長野岱団地「53棟」1～6号棟解体工事	R 5. 11. 24	26,840	秋田土建（株）
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
道路災害復旧工事（その他市道 藤株～焼却場線）	R 5. 11. 24	6,984	(有) 千葉建設

排水維持工事（その他市道 綴子掛泥線）	R 5.12.7	6,974	（有）千葉建設
積算資料作成業務委託（下岱線 他1橋）	R 5.12.19	5,060	（一財）秋田県建設・工業技術センター
道路災害復旧工事（1級市道 中学校～坊沢線）	R 5.12.21	6,567	（有）千葉建設
建設部 5件		52,425	
合計 14件		657,962	

<税務課関係>

市税の収納対策については、現年度課税分の徴収強化及び滞納額の縮減を図るため、日中や平日に納税相談に来ることができない方々に対し、夜間及び休日納税相談窓口を12月は、14日、17日、22日の3日間、また、2月には15日、18日、22日の3日間開設しました。

令和5年分「市・県民税」申告相談については、2月5日から3月15日までの期間、延べ10会場で行います。

市民生活部

<生活課関係>

12月10日から1月3日まで、年末・年始における犯罪及び各種事故を防ぐ運動を実施しました。運動期間前の12月8日には北秋田警察署において、北秋田警察署、防犯協会、防犯指導隊、少年保護育成委員会など関係団体による特別警戒出動式が開催され、防犯意識と事故防止の高揚を図るとともに、車両パレードによる市民への呼びかけを行いました。

1月6日、合川公民館において、北秋田地区防犯指導隊連合会及び交通指導隊連合会による安全祈願式及び査閲式が開催されました。安全祈願式では、令和6年中の安全で事故のない活動を祈願し、査閲式では服装及び規律の確認が行われました。また、各代表隊員により犯罪防止と交通事故防止の活動宣言がされ、隊の意思統一を図りました。

1月18日、市民ふれあいプラザにおいて、北秋田地区交通安全協会の主催による交通安全祈願祭が開催され、安全運転管理者協会、事業主交通安全推進協会、北秋田警察署、交通指導隊連

合会、交通安全母の会、老人クラブなど関係団体による交通事故の撲滅と、安全意識の高揚を祈願しました。

1月22日、安全三法に基づく立入検査を市内4店舗において実施しました。日常使用する家庭用品や暖房器具・電化製品などの検査対象品については、全て適正な表示がなされた製品が販売されていることを確認しました。

<市民課関係>

令和5年12月末現在の住民登録者数は28,536人（うち外国人191人）で、その内訳は、男13,436人（同25人）、女15,100人（同166人）、世帯数は13,481世帯（うち外国人を含む世帯182世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が803人の減少、世帯数が168世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、12月末現在の市民の保有枚数が21,953枚で、保有枚数の人口に占める割合は74.8%となっております。

国民健康保険については、令和5年12月末現在の被保険者数は5,776人、加入世帯数は4,184世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が313人の減少、加入世帯数が153世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和5年12月末現在の被保険者数は7,611人で、前年同期に比べ、61人の減少となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

住民税非課税世帯等に対して、一世帯当たり7万円を給付する「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金」及び一世帯当たり8千円を給付する「灯油購入費助成事業」の給付手続きを開始し、1月31日現在、4,673世帯に給付しております。

また、住民税均等割のみの世帯に対して一世帯当たり10万円、低所得の子育て世帯に対して子ども一人当たり5万円を給付する「低所得者世帯支援事業」の対象世帯に対して、1月31日に確認書を送付しました。確認書が提出された世帯から順次給付手続きを開始してまいります。

<こども課関係>

令和6年度の保育所等の入所申込状況については、1月末日現在で486人（公立保育所66人、私立保育所245人、認定こども園175人）となっております。

物価高騰により日常生活や帰省等に影響を受けている大学生等を養育する保護者に対し、大学生等1人当たり5万円を支援する「学生生活支援事業」については、1月31日を申請期限として342世帯375人分18,750千円を支給しました。

学生服等のリユース無料譲渡会については、合川庁舎に譲渡コーナーを設置し1月21日から開催しております。日曜日の初日は79人が来庁し、市民の皆様からお寄せいただいた学生服や学用品を必要とする方へお譲りしました。なお、譲渡会は1月22日から3月29日までを平常設期間として実施しております。

食材料費等の価格高騰の影響を受けている子育て世帯を支援する「食べ盛り！子育て世帯生活応援給付金事業」については、1月23日までに高校年代618人、小中年代1,544人、就学前651人の保護者等に対し、年代ごとに申請書を送付しました。3月15日を申請期限としてこども課のほか、各総合窓口センター及び出張所において受付しております。

<高齢福祉課関係>

福祉の雪事業については、12月末現在の登録世帯数は725世帯となっており、12月の利用は281世帯、延べ1,327件で昨年度より40世帯、829件少なくなっております。

えらべる敬老お祝い事業については、対象者338人へ通知を行い、321人から受取の希望があり、12月末をもって祝品又は祝金の贈呈を完了し、米寿を祝いました。

介護保険については、12月末現在の要支援・要介護認定者数が2,731人（前年同期比45人減）で、このうちサービス受給者は2,370人（前年同期比82人減）、認定に対する受給率は86.8%（前年同期比1.5%減）となっております。

<医療健康課関係>

1月18日、生活習慣病予防として、すこやか健康講座を開催し、市民99人が参加しました。本講座は、「あなたの血圧は大丈夫？」と題し、北秋田市民病院の佐藤誠副院長が治療や予防の最新情報について講演を行いました。

健康に関心を持つことを目的として、市内小学5年生を対象に健康標語を募集したところ129作品の応募があり、うち29点を令和6年度版健康ガイドに掲載し、健康増進について啓発してまいります。

子育て世代包括支援センターココロンについては、「あのね、助産師さん事業」として延べ20人に対し来所や電話での相談対応を行い、「おいDAY事業」には延べ118人が参加し、身体計測や遊びをとおして子どもの発育を確認するとともに、子育て中の保護者の交流の場となっております。

心の健康づくり事業では、11月30日心の健康づくり講演会に53人、12月7日若者の生きる支援講演会には33人が参加し、社会全体の共通認識となるよう生きる支援について啓発・周知し理解を深めております。また、11月から高齢者の閉じこもり予防として75歳以上の方のお宅を保健師が訪問する「ホッとあい訪問」を4自治会277人を対象に実施しております。

地域食生活改善相談事業については、食生活改善推進員の協力のもと11月から10会場でフレイル予防教室と合わせて実施しております。

12月末現在のインフルエンザ予防接種者数は、高齢者が6,973人、子ども及び妊婦が延べ1,887人で、接種者数は昨年度より増加しています。また、高齢者の肺炎球菌予防接種は153人が接種を受けております。今年度からワクチン費用の一部助成を開始した帯状疱疹ワクチン接種者数は、延べ259人となっております。

令和3年5月12日から開始した新型コロナワクチン接種については、令和6年3月末をもって国の特例臨時接種期間が終了することとなります。個別接種は3月末までの実施となりますが、これまで集団接種を実施していた北秋田市ワクチン集団接種センターは、令和5年12月24日をもって感染拡大防止に対する一定の役割を終え、閉鎖しております。

産 業 部

<農林課関係>

令和6年産米の生産については、12月5日に秋田県の目安が401,300トン、面積換算値で69,549ヘクタールと決定されたことを受け、12月25日に北秋田市農業再生協議会臨時総会を開催し、北秋田市の生産の目安を15,892トン、面積換算値では2,948ヘクタールと決定しました。内訳はJAが15,779トン、その他集荷者は113トンであり、方針作成者であるJA等から各生産者へ目安が配分されております。

市有林造林事業については、綴子字湯繰舟沢地内13.66ヘクタールの間伐を実施し、適切に管理を行っております。

林業専用道開設事業については、関ノ沢線の延長1,109.6メートルの工事が完了し、総延長2,215.6メートルの供用を開始しております。

森林経営管理事業については、第5期地区として阿仁伏影地区の意向調査の実施と、第4期の

栄地区の集積計画作成業務を実施し、経営管理権取得に向けた業務を推進しております。また、第1期の前山、黒沢地区から、第2期の小森地区、第3期の七日市地区の経営管理権を取得した箇所については、事業者への再委託業務を募集するとともに、申込がない箇所については、市において森林経営管理を行ってまいります。

<商工観光課関係>

12月10日から2月4日まで、米代児童公園をメイン会場に「第16回北秋田きらきらフェスティバル」が開催されました。機関車や公園内の木々をイルミネーションで装飾し幻想的な雰囲気の中、多くの子ども達が参加したサンタパレードや商店街での宝探し、キッチンカーによる冬のホットマルシェが開催されるなど、中心市街地の賑わいの創出が図られました。

1月15日、16日、秋田県企業誘致推進協議会主催による「秋田県・県内市町村と関西企業との懇談会」及び「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」は、秋田県に進出していただいている本社の代表等に出席いただき交流を深めました。

電力、ガス、食料品等の価格高騰対策として、1月末までを使用期限として販売した「スーパープレミアム付応援チケット」は、1月12日現在の換金率が87.9%となっており、市民生活の経済的負担軽減が図られました。

12月9日、森吉山阿仁スキー場の冬シーズンがスタートし、1月6日からは樹氷観賞期間が始まりました。今シーズンは、降雪が遅れたものの入込が順調に推移しており、インバウンドの回復も見込まれていることから、コロナ前の水準までの回復が期待されます。

また、1月2日には「綴子大太鼓叩き初め」が4年ぶりに開催され、今年で第29回目を迎える「もちっこ市」については、3月23日と24日の二日間での開催予定となっています。

北秋田市おもてなし宿泊支援事業については、宿泊事業者と連携し、冬期間における市内事業者等への支援を目的に、「おもてなし宿泊支援事業地域限定クーポン」を宿泊者へ配布することで、市内への誘客促進と地域経済の活性化に繋がるよう努めております。

建設部

<都市計画課関係>

住宅リフォーム支援事業「北秋田市住まいる応援事業」については、1月31日現在で256件の申込をいただき、申請の総額は33,511,000円となっております。内訳は、一般型に208件、

子育て応援型に 34 件、中古住宅購入型に 14 件となっており、うち加算メニューについては、移住者応援加算に 13 件、下水道接続加算に 27 件となっております。

長野岱団地建替え事業については、6 棟 6 戸の解体工事を進めております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区で面整備工事 4 件のうち 1 件が完成しております。

また、ストックマネジメント実施方針策定業務委託 1 件についても年度内の完成を予定しております。

浄化槽設置整備事業については、今年度は 14 基の申請のうち 13 基が完成しており、残り 1 基についても年度内の完成を予定しております。

<建設課関係>

令和 5 年 11 月 1 日から令和 5 年 12 月 31 日までの道路関係工事等発注及び完成状況については、下記のとおりとなっております。

工 事 等 発 注 一 覧 表	
工事名または業務名等	
排水維持工事（その他市道 綴子掛泥線）	
道路等維持事業 1 件	
土地分筆登記業務委託 （1 級市道 元町～柳生～みたこ線ほか）	積算資料作成業務委託 （下岱橋 他 1 橋）
道路メンテナンス事業 2 件	
河川維持工事（普通河川 十二ノ沢川）	
河川維持工事 1 件	
境界復元測量業務委託 （準用河川 摩当沢川）	道路災害復旧工事 （1 級市道 中学校～坊沢線）
河川災害復旧工事（準用河川 大堤川）	道路災害復旧工事 （その他市道 藤株～焼却場線）
4 災 47 号進入路設置工事 （1 級市道 ブナ森線）	
公共土木施設災害復旧事業 5 件	

工 事 等 完 成 一 覧 表	
工事名または業務名等	

排水維持工事（その他市道 石の巻線）	排水維持工事 （2級市道 大印ノロ川線）その2
道路等維持事業 2件	
測量設計業務委託（その他市道 八幡森線）	
道路改良事業 1件	
舗装補修工事（1級市道 石坂大淵線）	
防災・安全交付金事業 1件	
橋梁補修工事（小又橋）	橋梁補修工事（湯ノ沢橋）
橋梁架替工事委託 （三両橋）家屋調査業務委託	用地測量業務委託 （1級市道元町～柳生～みたこ線ほか）
道路メンテナンス事業 4件	
河川維持工事（準用河川 大堤川）	河川維持工事（普通河川 十二ノ沢川）
河川維持工事 2件	
境界復元測量業務委託 （準用河川 摩当沢川）	河川災害復旧工事 （準用河川 黒沢川）
道路災害大型土のう等撤去工事 （1級市道 荒瀬川線）	河川災害復旧工事 （準用河川 大堤川左岸）
災害復旧工事（準用河川 黒沢川）	
公共土木施設災害復旧事業 5件	

令和5年9月豪雨による公共土木施設災害については、11月27日、28日に国による災害査定が実施され、順次、復旧工事に着手しております。

水 道 局

<水道課関係>

令和5年11月1日から令和5年12月31日までの水道新規加入申込については、6件となっており、建設改良事業等の完成状況については、下記のとおりです。

工 事 等 完 成 一 覧 表	
工事名または業務名等	
摩当地区給・配水管路舗装本復旧工事	小猿部地区配水管布設工事
小猿部地区減圧弁更新工事	打当地区老朽管更新工事

米内沢 2-12 消火栓更新工事	綴子地区配水管移設補償工事（その1）
工 事 6 件	
打当地区老朽管更新工事实施設計業務委託	
委 託 1 件	

消防本部

<常備消防関係>

令和5年11月から令和6年1月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は建物火災が4件発生しております。焼損棟数は住家全焼が6棟、部分焼が2棟、非住家全焼が3棟、部分焼が2棟、ぼやが1棟となっております。人的被害は傷者が1人発生しております。

救急出場件数は464件で、急病が最も多く320件となっております。救急救命士が行った医療処置は、血管確保が24件、薬剤投与が12件、気管挿管が2件となっております。ドクターヘリ要請は4件で、現場要請1件に出場しております。救助出場は14件で、うち交通事故が最も多く11件で、救助人員は2人となっております。

令和5年中の救急統計において救急出場件数が1,820件（前年比24件増）、搬送人員が1,711人（前年比48人増）といずれも過去最多となっております。これは市民（上小阿仁村民を含む）の約18人に1人が搬送されたこととなります。種別では、急病が1,238人（72.4%）と最も多く、次いで一般負傷が200人（11.7%）となっております。また、搬送人員のうち65歳以上の高齢者の占める割合は79.0%と、全国平均の62.1%（令和4年）を大きく上回っております。

火災予防対策については、1月15日から17日まで、北秋田市社会福祉協議会と合同で高齢者世帯を訪問し、火気や電気器具の使用状況、住宅用火災警報器の設置状況等を確認し、防火に関する指導を行っております。

訓練については、文化財防火デーに伴い、1月28日に白津山正法院において火災想定訓練を実施しました。地域の重要な建築物を火災や災害から守り、防災意識の高揚を図ることを目的に地域住民の方々には積極的に訓練へ参加していただきました。

第47回消防職員意見発表会秋田県大会の予選会を12月22日に開催し、5人の消防職員が救急活動に関することや緊急車両の訓練方法など、日ごろの業務に対する提言や取り組むべき課題等について発表しました。

<非常備消防関係>

消防出初め式については、1月7日に消防団員と消防車両による分列行進と式典を開催しました。行進には高校生消防クラブ7人、鷹巣中央保育園児8人が参加して盛り上げました。また、文化会館では消防団員など約400人が参加し、今年1年の無火災・無災害・無事故を誓いました。

教育委員会

<総務課関係>

12月26日から29日までの日程で短期チャレンジ留学Ⅱを行い、県外から14人の小・中学生が参加し、スキーやかまくらづくり等の雪あそび、きりたんぼ作りなどの体験と算数・数学、社会科（ふるさと教育）の授業を体験しました。参加者から「全ての体験活動が心に残り楽しかった」、「北秋田市が大好きになった」、「短期チャレンジ留学にまた参加したい」との感想が多く寄せられました。

令和6年4月から新校舎としてスタートする義務教育学校阿仁学園については、前倒しで実施した掲揚塔や遊具が完成しております。また、校舎改修工事についても2月末の完成に向け順調に進捗しております。

<学校教育課関係>

1月9日、市教育センター所員発表会を開催し、教育実践等について2組の教員の発表後、北秋田市出身の高橋晋平氏から『子どもも大人も育てる「アイデア発想」と「遊び」の力』と題して、講演会を実施しました。教育とは違った職業の視点からアイデアの広げ方や子どもとの関わりなどを新鮮に学ぶ機会となりました。また、初めての試みとして、「2023 あきたキッズプログラミングアワード」全国大会出場の鷹巣小学校5年生の「ボケなし（ボケ予防アプリ）」の発表、あきた活性化中学生選手権最優秀賞の義務教育学校阿仁学園後期課程5人の生徒が発表し、ふるさと・キャリア教育についても考える研修会となりました。

来年度の市内の入学予定者数は、1月末現在で、小学校122人、中学校171人、義務教育学校3人となっております。

<生涯学習課関係>

12月2日、名曲歌酔いコンサートを文化会館で開催し、市民ら約600人が来場しました。コンサートでは、歌手の由紀さおりさんが「夜明けのスキヤット」、「トーキョーバビロン」などヒット曲を披露しました。

12月3日、ストーンヘンジと縄文シンポジウムを文化会館で開催し、市民ら約200人が来場しました。講演ではイギリスの考古学者サイモン・ケイナー博士が講演を行ったほか、パネルディスカッションでは元ジュニアボランティアガイドの大学生2人等が登壇し、遺跡の観光振興について考えました。

12月9日、北秋田市読書感想文・感想画コンクール表彰式を文化会館で行いました。感想文には小学校3年生以上から59作品、感想画には保育園児等から小学校2年生まで388作品の応募があり、各部門の入賞者73人を表彰しました。

12月10日、生涯学習フェスタ2023を市民ふれあいプラザで開催し、定期講座や自主サークル団体等のステージ発表、秋田北鷹高校のお菓子づくり体験や農産物などの販売、各公民館・高鷹大学の作品展示など行い、約300人の来場がありました。

12月23日、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団クリスマスコンサートを浜辺の歌音楽館で開催し、約60人の来場者にクリスマスソングを披露しました。

1月10日、北秋地区生涯学習奨励員協議会との共催により、冬の笑楽校2024を市民ふれあいプラザで開催し、本市と上小阿仁村の小学生31人が、絵本を使って「きもち」を考える授業など普段の授業とは違った学びを、他校の生徒と交流しながら体験しました。秋田北鷹高校の生涯学習奨励員がすべての場面で司会を務めたほか、給食では同校家庭クラブの皆さんが調理した料理をいただきました。

1月13日、日本全国能楽キャラバン！in北秋田を文化会館で開催し、市民ら約600人が来場し、日本古来の文化を堪能しました。北秋田市出身の能楽師佐藤陽氏がシテ（主役）を務める能「土蜘蛛」の演目が披露されました。

1月17日から2月18日までDigi田（デジでん）甲子園2023本選が行われました。これはデジタル田園都市国家構想交付金事業の優良事例をインターネット投票で決めるもので、応募総数240件のうち本市の世界遺産「伊勢堂岱遺跡のXR化」事業を含む55件が本選に進み、結果は3月に発表される予定です。

1月26日から2月13日まで戸嶋靖昌生誕90年ふるさと展を開催し、文化会館では初めてとなる沢口小学校勤務時代の作品など20点を披露しました。また、1月28日には、県立美術館佐々木佳苗学芸主任が作品を解説し、併せて靖昌の生い立ちなどを交えながらギャラリートークを展開し、市内外から多くの美術愛好家が訪れ熱心に鑑賞しました。

1月28日、みんなのフリーコンサートを浜辺の歌音楽館で開催し、市民ら約80人が来場しました。演奏者は当日の飛び入りも含め13組25人が参加し、ピアノ、ギター、声楽、サクソな

ど多様な発表が行われ、観客から大きな拍手が送られました。

<スポーツ振興課関係>

12月22日、市営薬師山スキー場開きが行われ、市やスキー関係者約30人が出席し、今シーズンの安全を祈願しました。

12月28日、合川体育館において北秋田市ながなわとび大会を開催し、市内小中高校生、一般から8チームが参加し、各チームはそれぞれ2回の跳躍回数の合計を競い、会場はチームと応援者の熱気で大いに盛り上がりました。

市営薬師山スキー場において2月3日に開催予定であった第15回北秋田市民スキー大会兼第67回北秋田学童スキー大会は、雪不足により中止としました。